

揖斐川町青少年育成町民大会を開催しました

11月22日(土)、谷汲サンサンホールで令和7年度揖斐川町青少年育成町民大会を開催しました。これは、次代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とし、会議の趣旨に賛同する方、および青少年関係団体など約180名の方々が参加しました。会場では社会を明るくする運動・標語作品の各入賞者表彰のほか、青少年育成推進員による町民会議の活動経過報告、小学生県外派遣団の報告が行われました。また、揖斐高等学校の生徒6名が司会進行やステージ転換、運営補助などを担いました。

今後も青少年の育成を地域ぐるみで取り組んでいけるよう、関係機関と連携を図りながら推進していきます。



人権擁護委員による創作劇が上演されました

11月25日(火)、清水小学校において、大垣人権擁護委員協議会による創作劇「だいじょうぶ だいじょうぶ」が上演されました。

児童たちは、「人権」という言葉の意味や人権擁護委員の存在について理解を深め、その後、委員が演じるおじいさんと孫の劇を楽しみながら、思いやりの心や助け合う気持ちの大切さを学びました。

観劇後には、代表児童から「お年寄りの人に親切にし、困っているときには助けてあげたい。」などの感想が述べられました。

なお、揖斐川町人権擁護委員会では、毎月1回揖斐公民館において、人権相談を実施しています。誰にも話せない悩み事などの相談を法務大臣が委嘱した人権擁護委員がお聴きします。

相談は無料で、秘密は固く守られます。相談日は、くらしのカレンダーをご確認ください。



▲創作劇を鑑賞する児童

グラウンドに星を描く 揖斐小学校地上絵プロジェクト

11月26日(水)、揖斐小学校6年生が岐阜県土地家屋調査士会大垣支部の皆さまの協力を得て、校庭に20mの星形の絵を描きました。

岐阜県土地家屋調査士会が、算数で学習する拡大と縮小の理解を深めながら、測量に触れる機会としてほしいと企画されました。

何もない校庭に、1本のポールとメジャー、そして土地家屋調査士の方が普段仕事で使われる測量機器だけで、もともとなる図の100倍の大きさの星を描きます。広い校庭でも、1ミリ単位で測ることができる測量機器の精度の高さに児童たちは戸惑いながら、それでも仲間と協力して、最後には大きな3つの星形が出来上がりました。

算数の学習の理解を深めるだけではなく、知らなかった職業についても理解を深めることにつながり、有意義な学習とすることができました。



▲緊張しながら作業をすすめました



▲岐阜県議会消防議員連盟会長表彰
感謝状(村下会長より)



▲岐阜県知事表彰 消防団年間優秀賞
(江崎知事より)

12月7日(日)、岐阜県庁ミナモートルで、令和7年度「消防感謝祭」岐阜県消防定例表彰式が開催されました。表彰式では、揖斐川町消防団が、日頃の活動状況や功績が認められ、岐阜県知事表彰を、消防業務の重要性と消防の発展に貢献したことが認められ、岐阜県議会消防議員連盟会長表彰をそれぞれ受賞しました。

今後も、地域住民の安全安心のため、消防団活動に対し、ご理解ご協力をお願いします。

「消防感謝祭」 岐阜県消防定例表彰式

▶町長や町役場職員へ
自分たちの思いを伝える中学生



12月16日(火)、「中学生と町長が語る会」を揖斐川中学校において開催し、町内の中学3年生と町長・町役場職員が、これからのまちづくりに関する考えを交流しました。

中学生は、「充実したまち」「共生できるまち」「活性化するまち」をテーマに、自分たちにできることを考えながら、よりよいまちづくりへの願いを提案しました。

提案を受けた岡部町長は、「様々な観点からの提案を、これからの町政に生かし、皆さんに喜んでいただけるまちづくりをしていきたい。」と話しました。また、町長へ提言をした谷汲中学校の内藤旬一朗さんは、「町のみなさんへ考えを伝えた時は緊張しましたが、揖斐川町の課題解決の一助となったことを非常にうれしく思います」と話しました。

「中学生と町長が語る会」が 開催されました



▲山間地域を移動します



診療車両内の様子▶



移動手段が確保しづらい山間地域の高齢者等にきめ細やかな医療サービスを提供するため、移動診療車を導入しました。

移動診療車には、医療機器や電子カルテ、オンライン診療システムなどを搭載しており、医師と患者が離れた場所からリアルタイムに診察できる「オンライン診療」と医師が乗車して診療を行う「対面診療」が行えます。

今後は、通院が困難な一部の山間地域の公民館等に出向き、診療等を行っていく予定です。

また、災害時の医療提供に活用していただけるよう検討していきます。

医療Maas車両(移動 診療車)を購入しました



永年にわたり、地域社会の振興発展に貢献された功労により、坂内公民館長 田中芳江さんが、永年勤続職員表彰の栄に浴されました。

田中さんは、平成17年から、坂内公民館主事として、ふれあいと活力のある地域づくりを目指して活動し、平成27年からは、坂内公民館長として、坂内地区の他団体と連携を図り、坂内納涼盆踊り大会等の公民館活動を地域で作り上げてこられました。

そのご尽力に敬意を表しますと共に、今後も、活力ある地域づくりに、ご助力をお願いいたします。

全国公民館連合会表彰